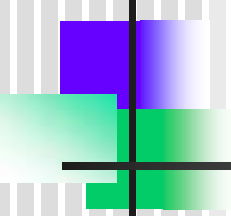


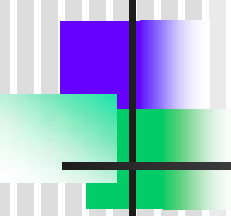
旅行業業界の商取引向けXML標準 - TravelXML - の開発

TravelXML標準化部会
遠城 秀和 ((株)NTTデータ)

A decorative graphic on the left side of the slide, consisting of a black crosshair overlaid on a purple and green gradient square.

アジェンダ

- 目的
- 標準化の背景
- 協業体制について
- スケジュール
- 標準化の実際
- 今後の展望



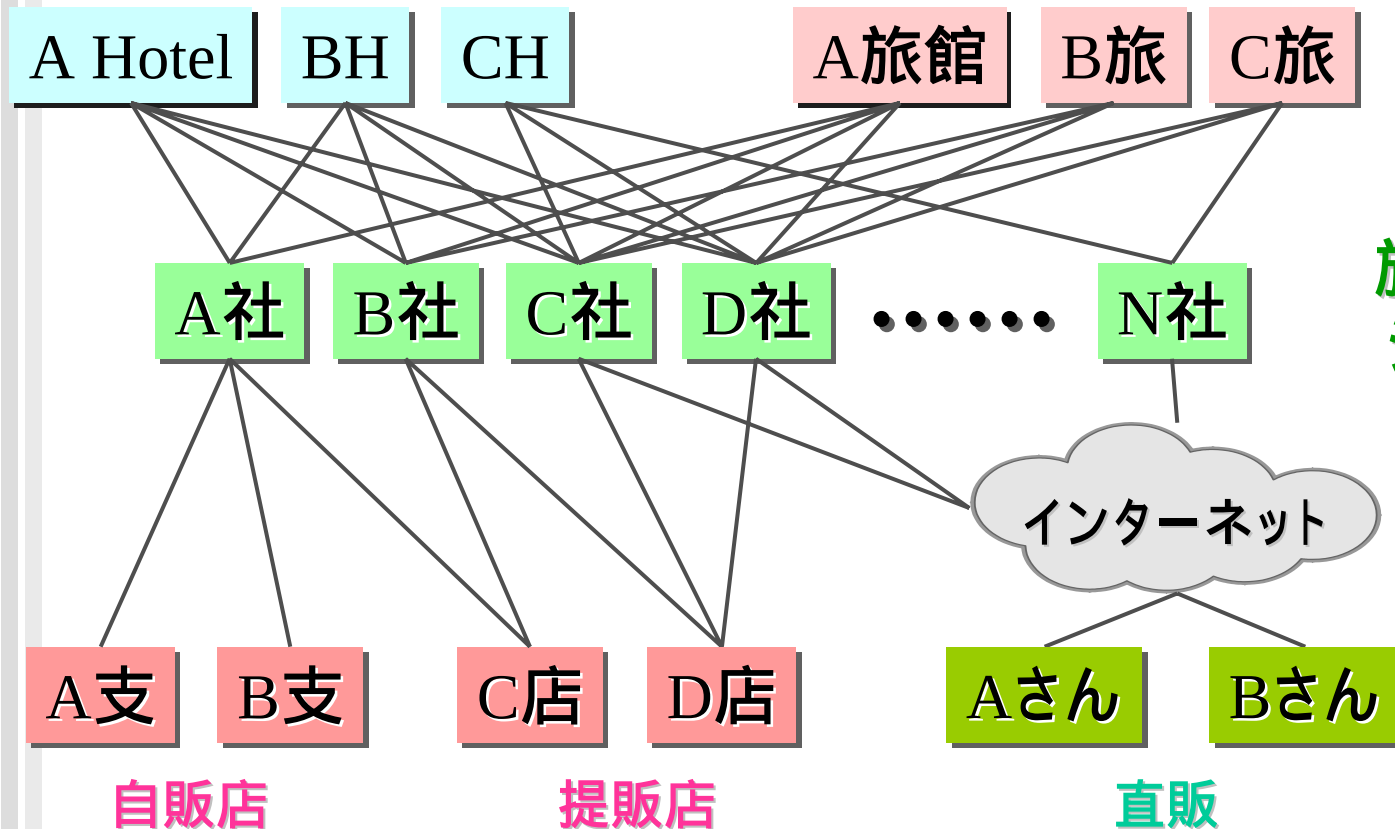
目的

- 旅行業者、交通機関、宿泊施設、各種サービス機関との間で行われる、取引情報について、
 - 業界での利用形態を調査・研究し、
 - 業界全体の効率化を目的とした、
 - 電子商取引情報のXMLによる標準化提案。

標準化の背景

海外サプライヤ

国内サプライヤ



旅行会社
システム

標準化の背景

海外サプライヤ

国内サプライヤ



Aフォーマット

Bフォーマット

A社

B社

C社

D社

.....

N社

旅行会社
システム

Cフォーマット

Dフォーマット

Nフォーマット

各旅行会社は、目的は同じだが、異なる取引用
電文フォーマットを使用

A支

B支

C店

D店

Aさん

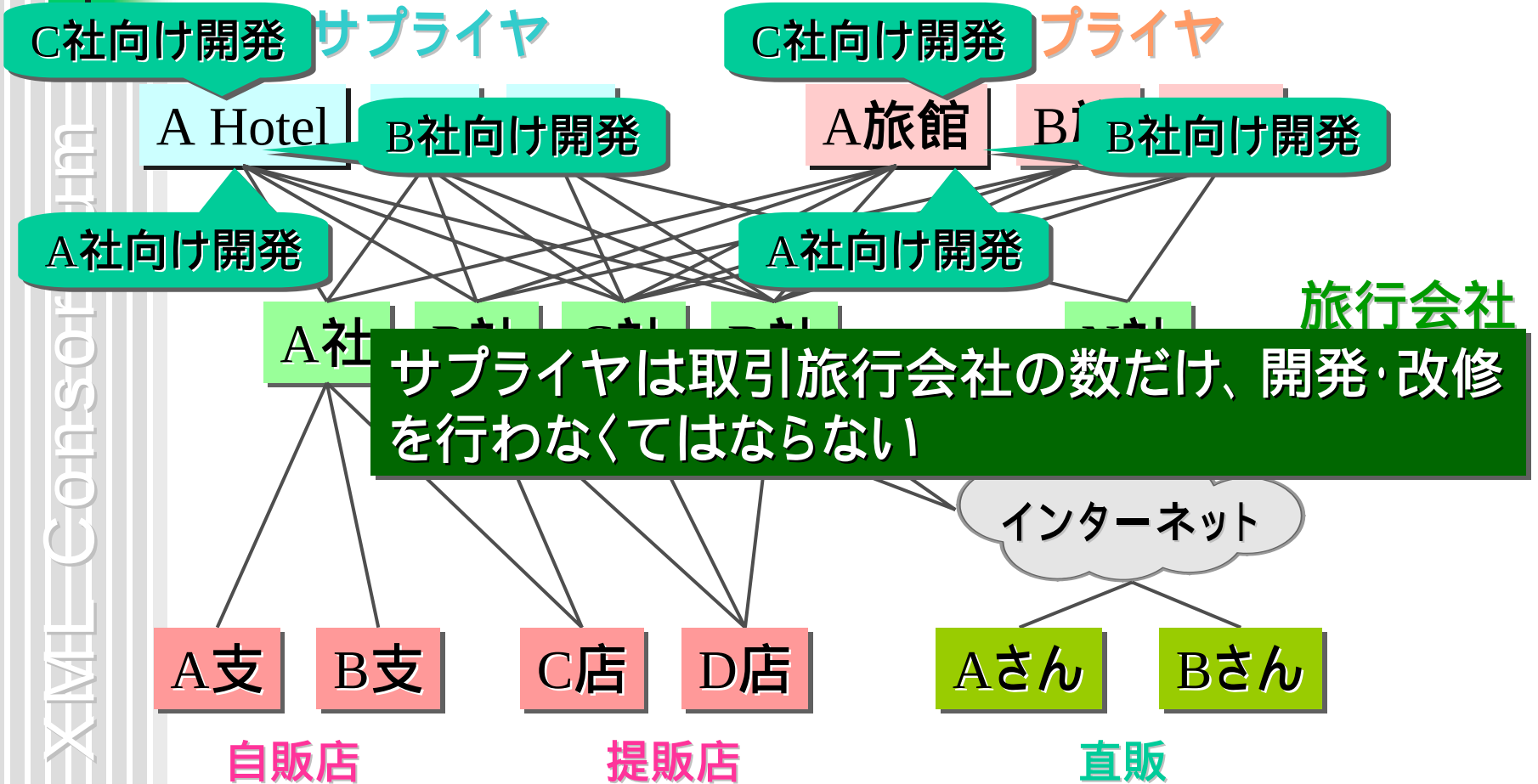
Bさん

自販店

提販店

直販

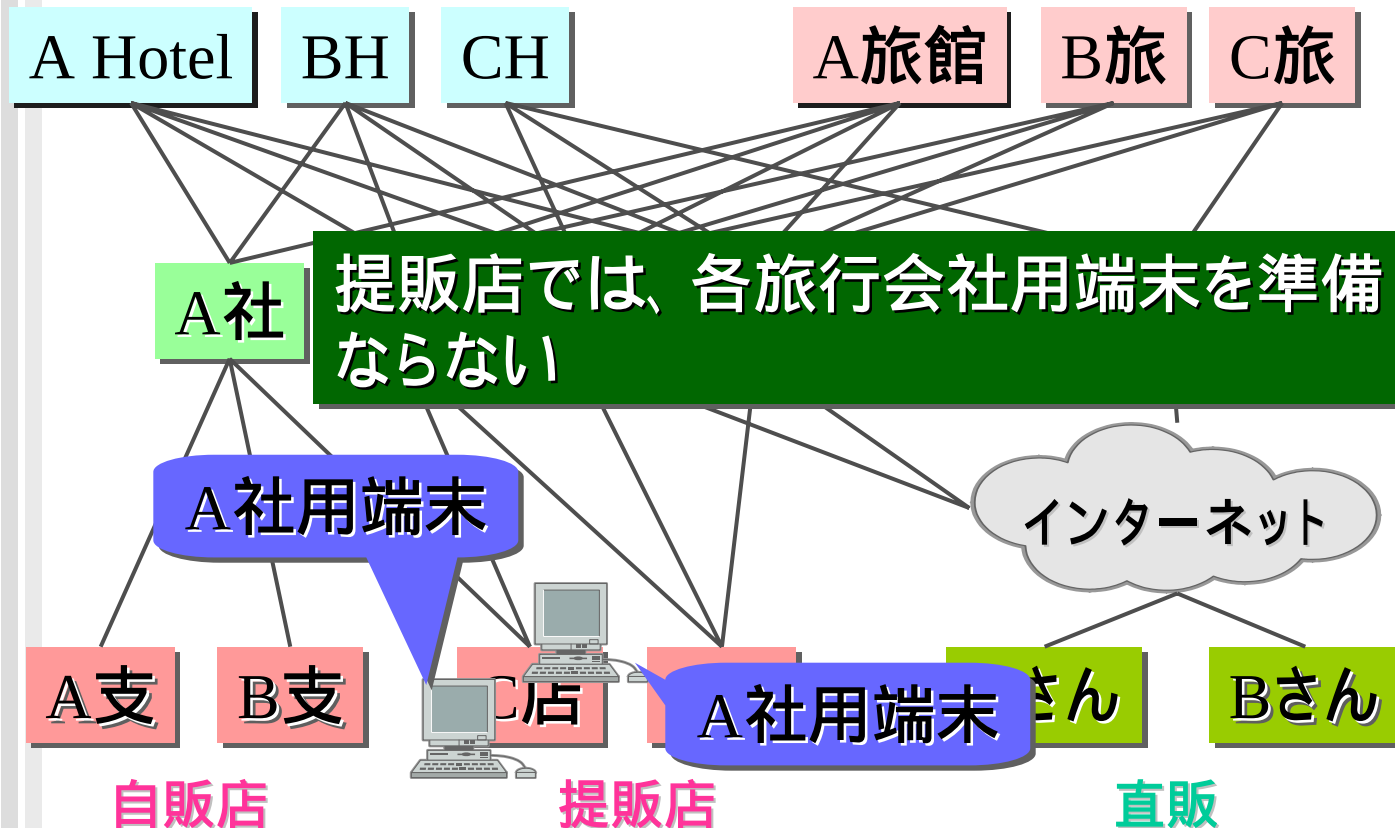
標準化の背景



標準化の背景

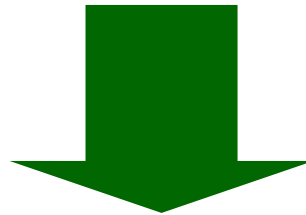
海外サプライヤ

国内サプライヤ



標準化の背景

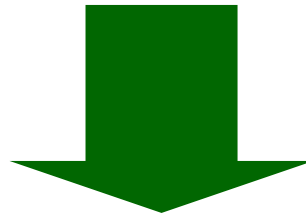
各旅行会社は、目的は同じだが、異なる取引用
電文フォーマットを使用



旅行業界全体のシステム投資コストを増大させている

標準化の背景

各旅行会社は、目的は同じだが、異なる取引用
電文フォーマットを使用



XMLを用いた通信電文フォーマットの標準化



標準化共同
実施の合意



標準化の背景

海外サプライヤ

A Hotel

BH

CH

国内サプライヤ

A旅館

B旅

C旅

XMLを用いた標準
通信電文フォーマット

インターネット

A社

B社

C社

D社

.....

N社

旅行会社
システム

XMLを用いた標準
通信電文フォーマット

インターネット

A支

B支

C店

D店

Aさん

Bさん

自販店

提販店

直販

協業体制について

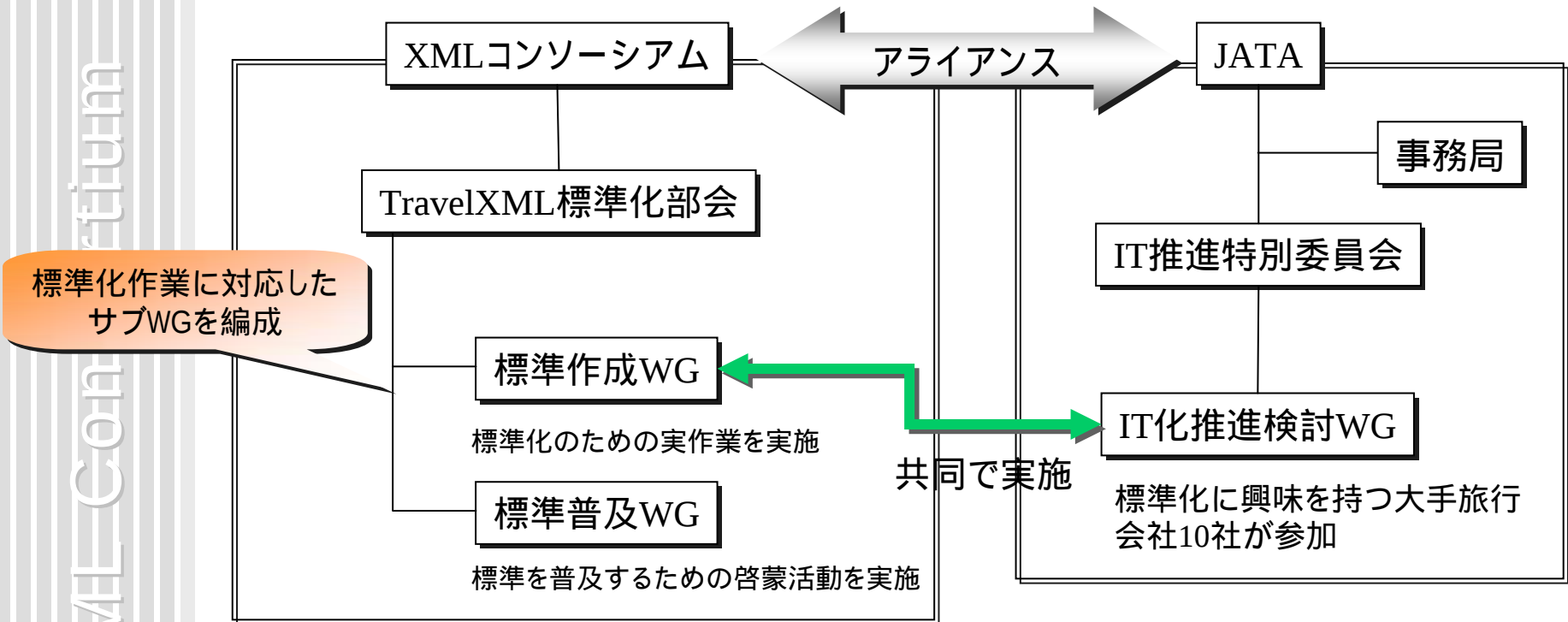
社団法人 日本旅行業協会 (JATA)



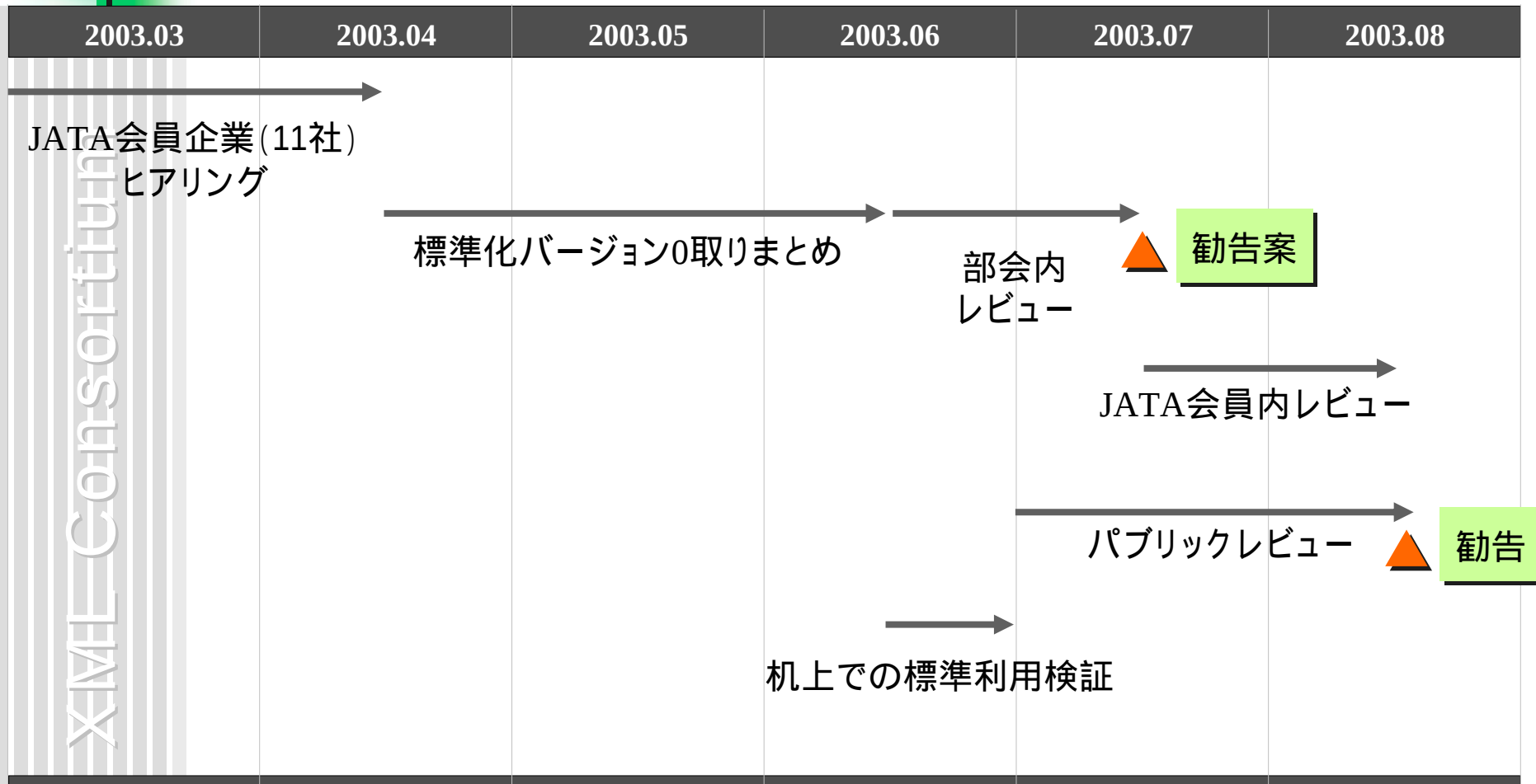
- 正会員 : 旅行業者 1,298社
 協力会員 : 正会員以外の旅行業者及び旅行業者代理業 1,019社
 賛助会員 : 運輸・宿泊業その他旅行業に密接な関係がある者 97社
 在外賛助会員 : 在外の旅行業者及び運輸・宿泊業その他旅行業に密接な関係がある者 1,027社



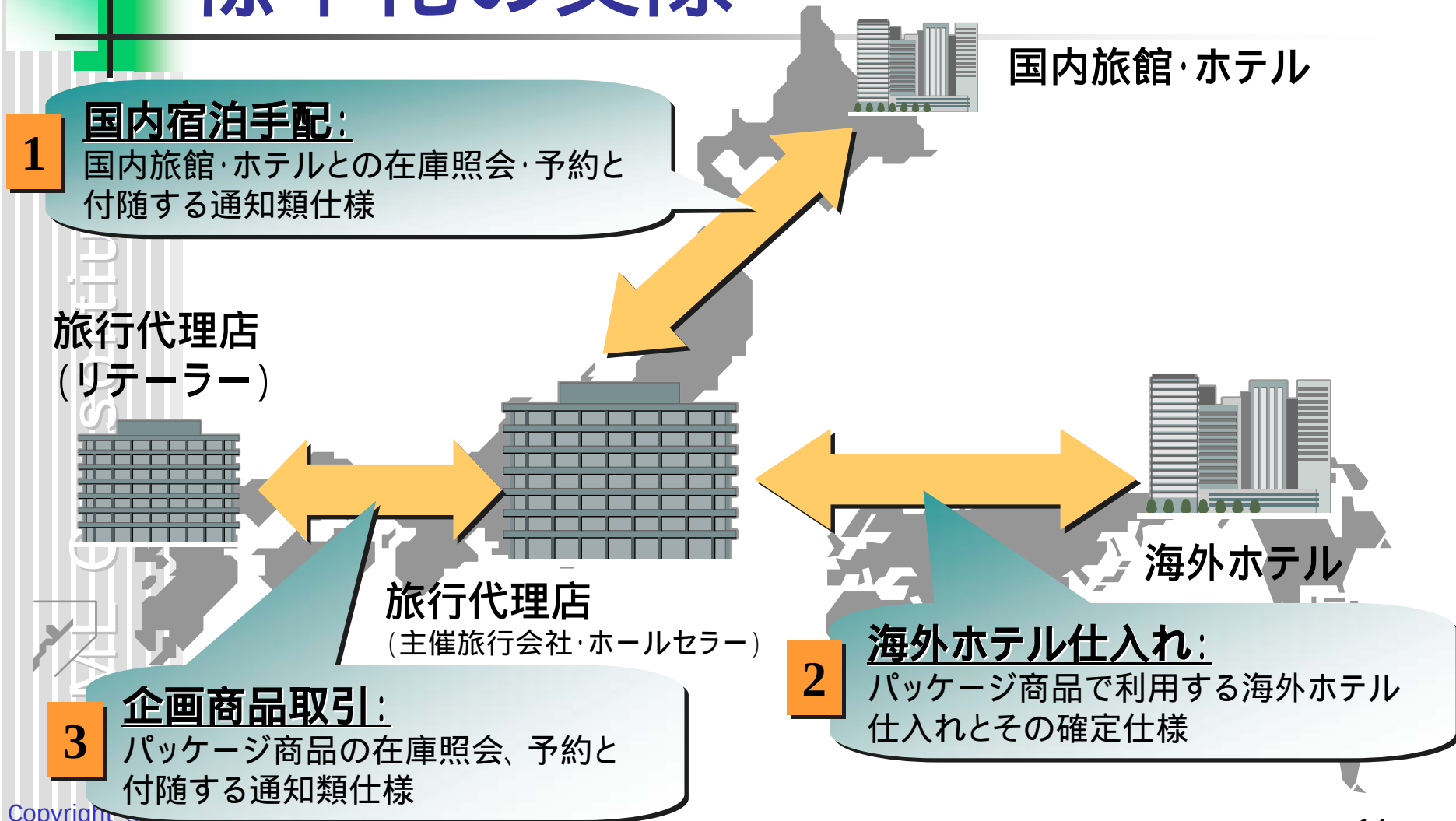
協業体制について



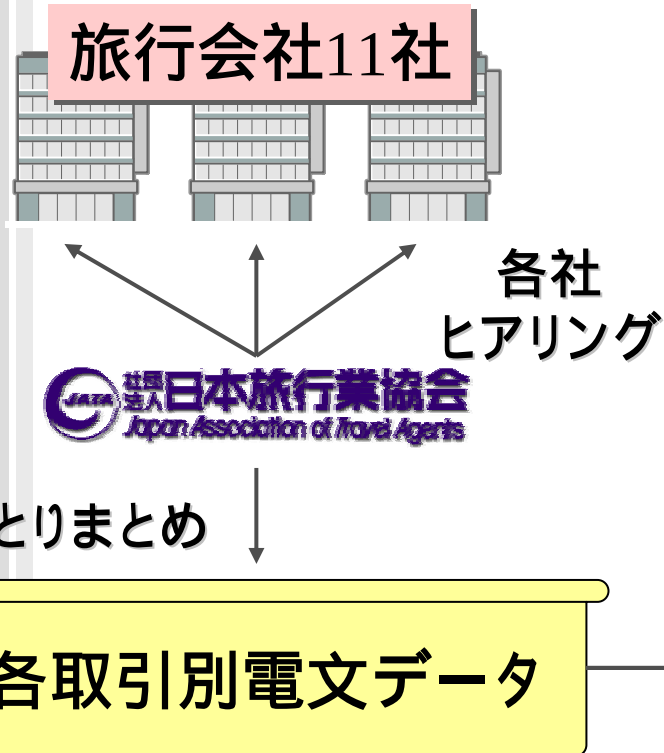
スケジュール



標準化の実際



標準化の実際



国内取引データ

海外取引データ

企画商品取引データ

国内企画商品

海外企画商品

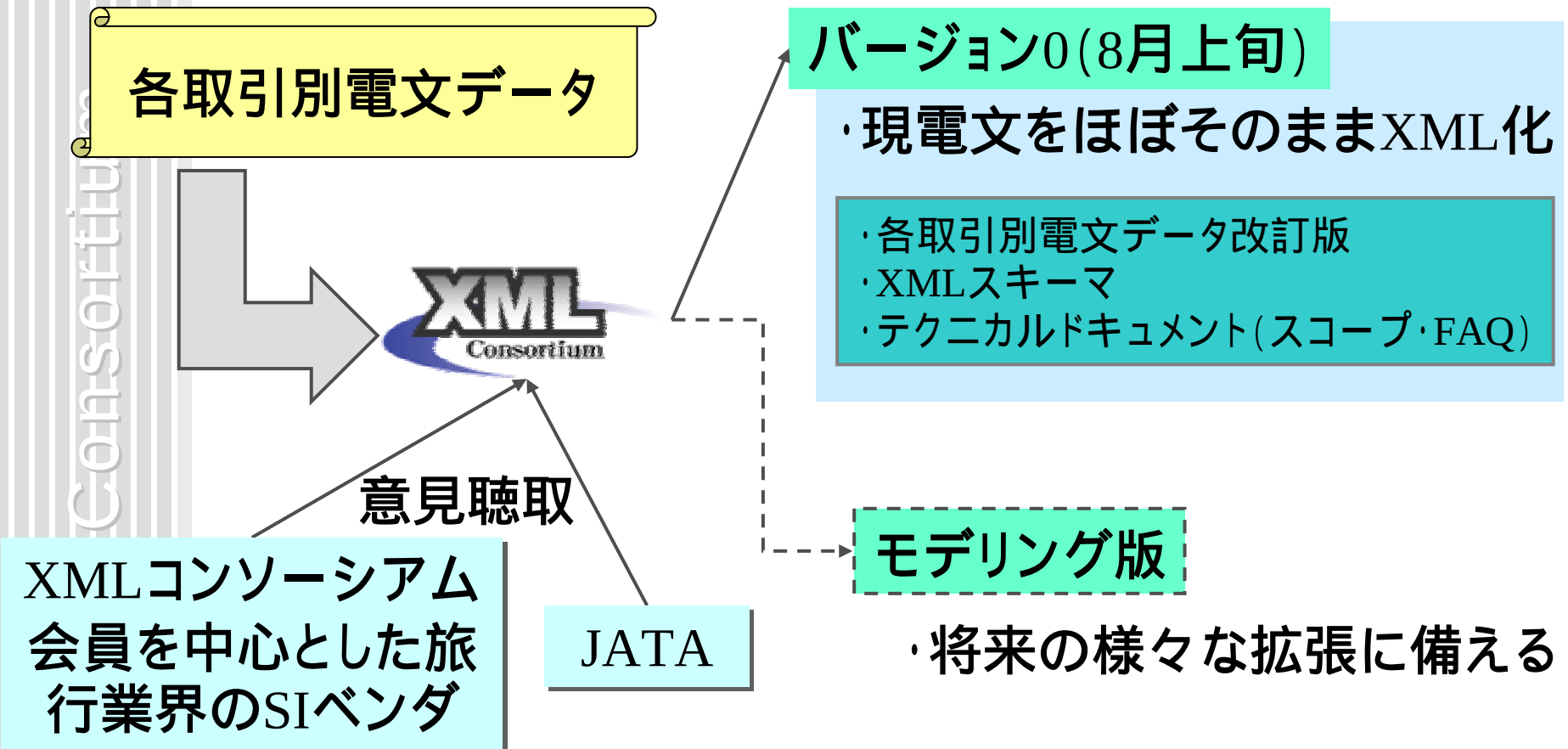
標準化の実際

国内取引データ

項目名	<要素 ID>	例	繰返し 指示子	必須項目(M)/ オプション(O)	要素数
旅行会社予約(管理)番号	AgentBookingNumber	456789		M	1
旅行会社受付日	AgentBookingDate	2003-03-25		M	1
旅行会社予約時間	AgentBookingTime	16:15:48	?	O	1
通知番号	Rep	ABC000968		M	1
宿泊箇所予約番号	HotelConfirmationNumber		?	O	1
チェックイン日 t	CheckIn	2003-04-08		M	1
チェックイン時間 m	CheckIn	16:00	?	O	1
チェックアウト日	CheckOutDate	2003-04-09	?	O	1
チェックアウト時間	CheckOutTime	08:30	?	O	1
宿泊日数	Nights	1		M	1
入込方法	Vehicle	車	?	O	1
利用総客室数	TotalRoomCount	2		M	1
利用者合計数	TotalPaxCount	5	?	O	1
大人人員合計数	TotalAdultPaxCount	4		M	1



標準化の実際



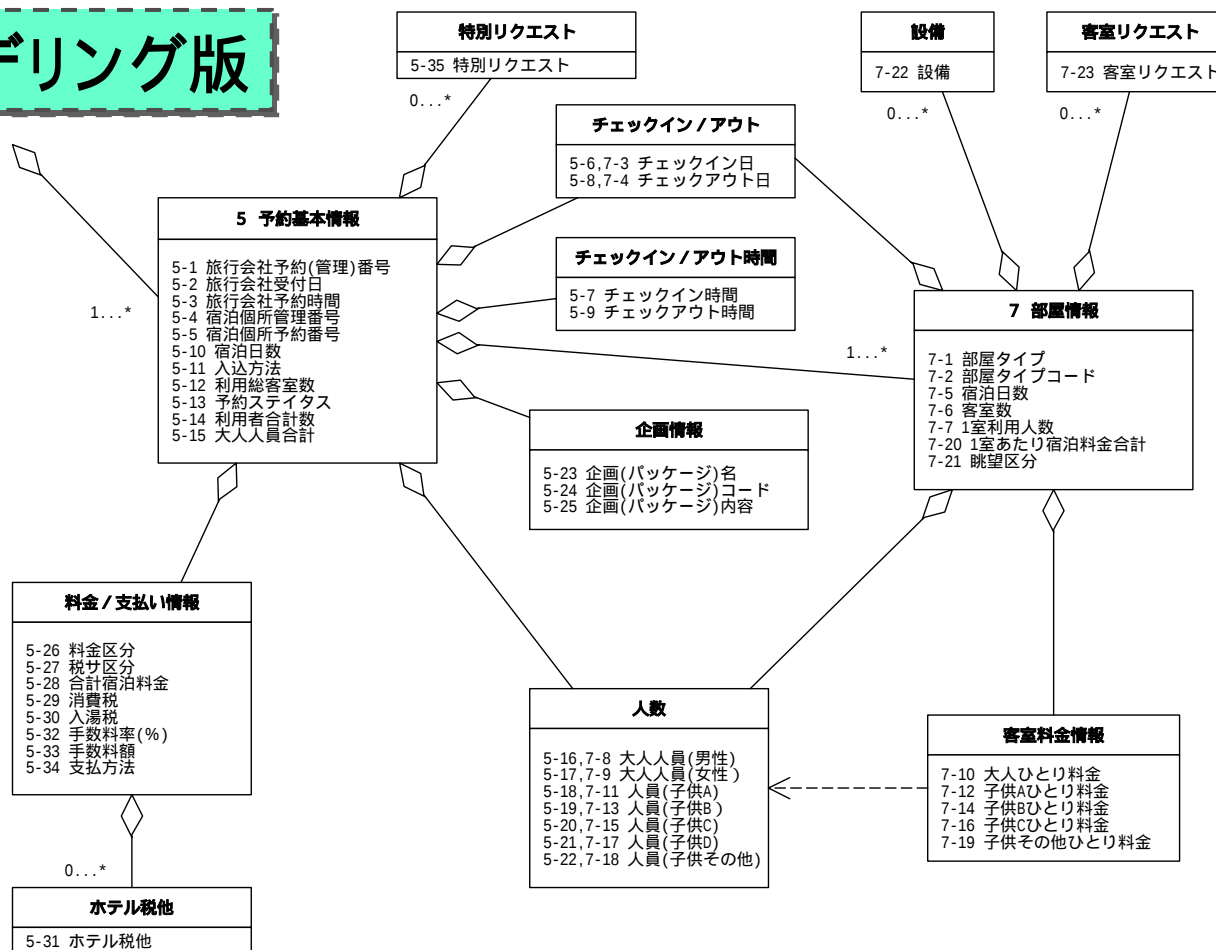
標準化の実際

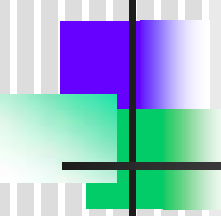
バージョン0

```
<xsd:element name="BookingNotification">
  <xsd:complexType>
    <xsd:sequence>
      <xsd:element name="TransactionType" minOccurs="1" maxOccurs="1">
        <xsd:complexType>
          <xsd:sequence>
            <xsd:element name="DataFrom" minOccurs="1" maxOccurs="1">
              <xsd:simpleType>
                <xsd:restriction base="xsd:string">
                  <xsd:enumeration value="宿泊施設"/>
                  <xsd:enumeration value="販売代理店"/>
                  <xsd:enumeration value="旅行会社"/>
                </xsd:restriction>
              </xsd:simpleType>
            </xsd:element>
            .
            .
            .
            .
            .
            .
          </xsd:sequence>
        </xsd:complexType>
      </xsd:element>
    </xsd:sequence>
  </xsd:complexType>
</xsd:element>
```

標準化の実際

モデリング版





今後の展望

- 長期的標準化方針の検討
 - モデル化
 - 3取引以外の標準化
 - OTAとの関係整理
 - 周辺情報との組み合わせ・取り込み
- システムイメージの検討
 - 実装・利用イメージの検討
- 実証実験の検討
 - 接続実験など
- 旅行会社以外への普及啓蒙活動の検討